

## 「外国人患者受入れ医療コーディネーター研修 2017」を開講します

医療通訳のmediPhone（メディフォン）を運営する医療シンクタンク JIIGH は、2017年4月より医療機関での外国人患者及び家族の受入れに関する専門的なノウハウを有した人材の育成を目的として「外国人患者受入れ医療コーディネーター研修」を開講します。

本研修では、医療機関・歯科・薬局などの外国人患者受入れ担当者及び外国人患者受入れに関連した企業や法人の担当者を対象として、1) 基礎（在住・訪日外国人患者対応）、2) 医療ツーリズム（医療目的の訪日外国人対応）、3) JMIP 受審対策（外国人受入れ医療機関認証制度の受審対策）の3つのプログラムを実施します。いずれのプログラムにも、これまで多くの外国人患者の受入れに対応してきた現役の医師や外国人患者受入れ担当者を講師に迎え、医療機関で外国人患者をスムーズに受入れるために必要なノウハウを基礎から学ぶことができます。

受講をご希望の方は、<https://goo.gl/lvPD3p> から直接お申込み頂くか、事務局までご連絡下さい。本研修のパンフレットの PDF は [こちら](#) からご覧いただけます。

### 【研修概要】

名称	外国人患者受入れ医療コーディネーター研修プログラム 2017
主催	一般社団法人ジェイ・アイ・ジー・エイチ
後援	一般財団法人日本医療教育財団
実施目的	医療機関における外国人患者及び家族の受入れ医療コーディネーターを養成することで、我が国における訪日・在住外国人患者の安全な受入れ体制の早急な整備に貢献することを目指す
対象	医療機関・診療所・歯科・薬局の外国人患者受入れ担当者 ※企業やその他団体からのご参加については事務局までお問合せください
研修のゴール	外国人患者及び家族が来院した際、患者と医療従事者の双方が、安心して安全な医療を享受・提供できるようになる
習得できること	① 医療機関における外国人患者受入れ体制整備の方法 ② 外国人患者受入れにあたって最も重要な3領域“文化”、“言語”、“支払い”に関わる課題に対する実践的な予防策・解決策 ③ JMIP 受審のために必要な知識及び JMIP の審査基準を活用した外国人患者受入れ体制整備の方法
会場	都内（申込フォームをご確認ください。決定次第、記載して参ります。）
受講料（各回）	医療機関所属の方: 6,480 円(税込)、企業・その他法人所属の方: 32,400 円(税込)
定員（各回）	30 名
申込方法	<a href="https://goo.gl/lvPD3p">https://goo.gl/lvPD3p</a> より直接お申込み頂くか、事務局までご連絡下さい。 * 受講料の支払いが完了した順に参加を受付けます。

備考	研修受講者には、修了証を発行いたします。
問い合わせ先	外国人患者受入れ医療コーディネーター研修プログラム運営事務局 Tel: 03-6426-5451 / email: training@mediphone.jp

【プログラムと開講スケジュール】

学びたい内容に合わせ、以下3つのプログラムから選択できます。

- 基礎プログラム…在住・訪日外国人の急な受診などに対応するためのノウハウを学びます。
- 医療ツーリズム対応プログラム…治療・検診など医療目的で来日する外国人の対応方法を学びます。
- JMIP 対策プログラム…外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）の受審対策を学びます。

No	プログラム種別	日程
1	基礎	2017年4月21日(金)13時30分～17時00分 2017年4月22日(土)9時00分～12時30分 開催終了
2		2017年7月14日(金)13時30分～17時00分 2017年7月15日(土)9時00分～12時30分
3		2017年11月10日(金)13時30分～17時00分 2017年11月11日(土)9時00分～12時30分
4	医療ツーリズム	2017年5月27日 開催終了0分～12時30分
5	対応	2017年8月19日(土)9時00分～12時30分
6	JMIP 対策	2017年6月17日 開催終了0分～12時00分
7		2017年9月22日(金)9時00分～12時00分

【講師（予定）】

堀成美氏（国立国際医療研究センター国際診療部）、山田秀臣氏（医師、東京大学医学部附属病院国際診療部副部長）、百崎真氏（日本医科大学健診医療センター事務室長）、横山みどり氏（独立行政法人地域医療推進機構 東京高輪病院 国際部）ほか各回数名を予定

【プログラム内容】 \* プログラムの内容は予告なしに変更となる場合がございます。

A.基礎プログラム（以下は2017年7月開催のA2プログラムのもの、各回講師は一部変更されます）

1日目

時間	テーマ	講師	内容
13:15-13:30	受付	-	-
13:30-13:40	Introduction	プログラム事務局	・諸注意 ・プログラム概要
13:40-13:55	Ice Break	受講者参加型	・受講者同士の自己紹介、意見交換
13:55-14:55	Lecture1: 日本の医療の国際化と組織におけるコーディネーターの役割	二見茜氏(国立国際医療研究センター国際診療部)	・医療の国際化にかかるこれまでの歴史 ・組織におけるコーディネーターの位置付け・取り組みの可能性と課題 ・法的な側面から見る現状、課題
14:55-15:05	質疑応答	受講者参加型	・講師への質疑応答
15:05-15:15	休憩		
15:15-16:00	Lecture2: 医療機関の外国人患者受入れ事例テーマ:旅行者・短期	福永美保氏(済生会横浜市東部病院 国際連携室 室長)	・旅行者及び短期滞在者外国人患者受入れ経験のある医療機関担当者による取り組み事例
16:00-16:45	Lecture 3: コーディネーター介入により課題解決につながった事例	岡内真由美氏(東京都立広尾病院 患者支援センター 外国語医療コーディネーター)	・具体的な受入れケースを紹介しながらコーディネーターが課題解決に導く方法を紹介
16:45-17:00	質疑応答	受講者参加型	・講師への質疑応答
17:00-18:00	交流会(自由参加)	All	・講師及び受講者の意見交換会 * 軽食とソフトドリンクをご用意します * 参加費(1000円)を当日お支払い頂きます

2日目

時間	テーマ	講師	内容
8:45-9:00	受付	-	-
9:00-9:45	Lecture 4: 来院患者属性から見る国際診療の最新動向	山田秀臣氏(東京大学医学部附属病院国際診療部)	・国際診療の現場における外国人患者受入れ概況
9:45-10:15	Lecture 5: 医療通訳体制整備の必要性和 遠隔医療通訳の活用方法	堀成美氏(国立国際医療研究センター国際診療部)	・医療通訳体制整備の必要性和方法 ・遠隔医療通訳の活用方法とうまく利用する
10:15-10:30	Lecture6: 大阪府における訪日外国人旅行者の医療分野における受入体制整備実証事業の実証結果と	小峯 将人氏(東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 法人第一課)	・医療機関と自治体、保険会社、電話医療通訳団体が連携して実施した未収金未払いと多言語対応の課題解決に向けた実証事業の結果
10:30-11:00	意見交換と質疑応答	受講者参加型	・受講者同士の意見交換 ・質疑応答
11:00-11:10	休憩	-	
11:10-12:10	Lecture 7: 未収金発生防止のために	堀成美氏(国立国際医療研究センター国際診療部)	・未収金発生の可能性とリスク ・防止するためにすべきこと ・発生した場合の対応方法
12:10-12:20	質疑応答	受講者参加型	・質疑応答
12:20-12:30	Closing	プログラム事務局	・修了証の授与 ・その他連絡事項

## B. 医療ツーリズムプログラム

時間	テーマ	講師	内容
8:45-9:00	受付	-	-
9:00-9:15	Ice Break	受講者参加型	・自己紹介
9:15-10:15	医療ツーリズム受入れ機関の基礎知識	堀成美氏(国立国際医療研究センター国際診療部)	・医療ツーリズムで来院する患者種別、それぞれに求められる対応 ・国内の受入れ概況
10:15-10:25	休憩	-	-
10:25-11:25	外国人受診者受入れ事例と体制整備の方法(検診)	百崎真氏(日本医科大学健診医療センター)	・具体的な受入れケースを紹介しながら健診にかかる体制整備の方法をレクチャー
11:25-12:25	外国人患者受入れ事例と体制整備の方法(治療)	堀成美氏(国立国際医療研究センター国際診療部)	・具体的な受入れケースを紹介しながら治療にかかる体制整備の方法をレクチャー
12:25-12:30	Closing	プログラム運営事務局	・修了証のお渡し ・アンケート記入

## C. JMIP 対策プログラム

時間時間	テーマ	講師	内容
8:45-9:00	受付	-	-
9:00-9:30	JMIP認証について	一般財団法人日本医療教育財団	・JMIP認証について
9:30-10:15	JMIP受審の効果と意義(院内変化の具体例)	横山みどり氏(独立行政法人 地域医療機能推進機構 東京高輪病院)	・JMIPを受審・取得することが病院にとってどんな意味があるか、受審決定後・取得後に院内にどんな変化が現れるかについて取得病院担当者より経験談を紹介
10:15-10:25	休憩	-	-
10:25-11:25	JMIP 受審のために準備しておくべきこと	堀成美氏(国立国際医療研究センター国際診療部)	・JMIP 受審を予定しているもしくは検討している機関向けに受審前の準備項目、留意すべき点、心構え ・受審経験のある機関担当者から生きた知識を紹介
11:25-11:55	意見交換と質疑応答	受講者参加型	・受講者同士の意見交換 ・講師への質疑応答
11:50-12:00	Closing	プログラム事務局	・修了証のお渡し ・事務局からのおしらせ

### ●本研修に関するお問合せ先●

一般社団法人ジェイ・アイ・ジー・エイチ (JIGH) 内  
外国人患者受入れ医療コーディネーター研修プログラム運営事務局  
MAIL: training@mediphone.jp / TEL: 03-6426-5451